幼児だより5月号

日差しが強まり、日中は動くと汗が出るくらい暖かくなってきました。
眠っていた植物や虫たちが目覚め、たくさんの出会いに子どもたちは大喜びです。
出会いと言えば、幼児クラスにも新入児の子ども達がやってきました。
もう保育園の生活に慣れて友だちと仲良く過ごす姿が見られます。これからもよろしくね！

お花見さんぽ♪

桜の製作 🌸 スタンプや手形をぽんぽん～

あ！
虫さん発見！

イースター🥚✨

4月14日にイースター礼拝を守りました。イエスさまが復活されたお話を聞いたあと、みんなでたまご探しを楽しみましたよ！
イースター製作では卵型の画用紙に自分で模様をつけたり、紐通しをして可愛い飾りを作りました♪

今月も交通安全教室や、夏野菜の苗を植えるなど楽しい活動がいっぱい♪
気温も高くなってきますので、季節にあった活動しやすい服装の準備をよろしくお願いします！

こうすればはやいねん！

さら砂って知ってますか？きめ細かい砂で泥団子を作るときに活躍したりする砂です。
子どもの時に作ったことがある人も多いのではないでしょうか？
みどり野保育園でもさら砂作りをみんなでよくするのですが、お皿を左右に振って砂を落としていき、最後に残った少量のさら砂を集めていくという大変時間がかかる方法なのです。
このさら砂作りに革命児が現れました。Ｈくんです。
彼のさら砂作りは今までのやり方では不可能だった大量生産を実現させました！

① タイヤの上に砂をのせる。

タイヤの半分ほどを覆うように砂をのせていきます。

② タイヤにのってジャンプ！

砂の量にもよりますが２～３回ぐらいがベスト。
強くジャンプしすぎないのがポイントです。

③ タイヤに残った砂を集める。

カップを受け皿にしながら指で一気に砂を落として集めます。
らくちんだな～！

「誰かに教えてもらったん？」と尋ねるとニヤリと笑って「自分で考えてん」と自慢げに教えてくれたＨくん。遊んでいるうちに発見したんだとか。すごい観察力と発想力です。
こういうユニークな発想を持つ人が世の中を便利にしていってくれているんだろうなって思います。
Ｈくんも将来、その一人になるかも！
今後も遊びの中で発見した面白いひらめきを教えてもらいたいと思います♪

赤の桜と白の桜

桜を見に庄下川沿いに散歩にいきました。
満開の桜に子ども達は大喜び！桜をたくさん拾っていました。
拾っているうちに落ちている桜と木についてる桜の色の違いに
気付いたＮちゃん、、、不思議だなと思ったことを
教えてくれました。

赤いめしべと赤い桜

白い桜

「落ちている桜は真ん中（めしべ）も花びらも赤いのに、木についてる桜は白いのはなんでなんだろう」
と言う疑問でした。聞かれたものの私も分からず、園に帰ってから一緒に図鑑で調べることにしました。

庄下川の桜の木

調べて分かったことは花の中心部の色の違いで、その花が散る or 散らないが分かるということでした。
そのことを知ったＮちゃんはしょんぼりして「赤い桜が可愛くて大好きなのに落ちて無くなるの嫌だ」
と言っていました。お花の１つ１つに命があることを話し、一緒に散歩の際に持ってかえってきた
お花でケーキを作ったり、団子を作ったりして、お花を大切にしながら遊びました。
保育園の園内外にはたくさんの自然があり、春になると花や虫がたくさん出てきます。
自然との触れ合い方は難しく、花を摘んでしまう子・虫を捕まえたい一心で殺してしまう子がいます。
その都度、自然・命の大切さを話し、子ども達と一緒に自然との関わり方を考えてきました。
すると「虫殺したらあかんで」「お花は落ちてるものしか遊んじゃだめだよ」と子ども同士で教え合う姿
が増えてきました。これからも自然を大切にしながら色々な遊びを経験して行きたいと思っています。

おうちの人の姿♡まねっこあそび♡

電子レンジであたためてたり、もしくはオーブンで焼いたり、家電製品を活用して料理をしています。

火がついたかな。火加減の調節かな。確かにのぞき込んで調節しますよね。

調味料を振って味付け。おいしくな～れ！！

　毎日の家事って大変ですよね。その中でも食事は毎日三食用意しなければならず、なかなか大変なものですよね。そういうことを知ってか知らずか（笑）、子どもたちは、大人が食事の用意をする姿を見ています。そして、お手伝いをしたい、自分も料理をしたい、という気持ちが表れてきます。お母さんが包丁を使っていたな、お父さんが食器洗いをしていたな、わたしもしたいなぁと憧れを持ちます。この姿は、2歳ころから活発に表れてきます。だから、子どもたちが再現できるようにままごと遊びを用意します。みどり野は、見立て遊び（想像して遊べるように）ができるように、チェーンリングや、布玉、フェルトなどの手作りの食材を用意しています。彼も、青ばかり、黄色ばかりのお手玉やチェーンリングを集めて、見立てた料理を作っていました。新しくみどり野保育園に来た彼なので、何を作ったの？にはお返事がありませんでしたが、遊んでいる姿でこちらにはちゃんと伝わりました。こんな風に、憧れの気持ちを遊びで表現できるように、遊びを充実させていくことが大事だとつくづく思いました。